

◆講座名	都市研究-ポートランド学
◆開催日(回数)	2022年11月15日(火)～12月13日(火)(全5回)
◆曜日	火曜日
◆時間	19:00～20:30
◆定員	20名

◆講座内容

地方創生の先行事例とされる米国オレゴン州ポートランドについて、どういう街づくりが進められ、どのように生活が充実しているかを学び、その実現要因の本質を探り、日本の地域活性化にいかにかすかを考えます。長期のポートランド生活を含む、ここ数年で通算10回以上も研究滞在し、様々な地域コミュニティとつながりを持つ講師陣が、アカデミック研究としても生活実感としてもこの街の生活充実について掘り下げて語ります。

◆目標、重点を置く学習内容

①ポートランドの生活の充実ぶり、地域活性化の特徴と実際を知る。②ポートランドの地域活性化の本質を理解し、自らの生活スタイル・働き方について新たな示唆を得る。

◆受講対象者

米国オレゴン州ポートランドの地域活性化やライフスタイルに関心のある方

◆必須テキスト(受講に際し事前購入が必要なテキスト)

特になし

◆参考図書(講師推薦図書・購入は任意)

宮副謙司・内海里香(2017)『米国ポートランドの地域活性化戦略』同友館、宮副謙司(2014)『地域活性化マーケティング』同友館

◆受講に際しての注意事項など

- ・最少催行人数を設けております。最少催行人数に達しなかった場合には、講座を中止させていただく場合がございます。
- ・講座の録音・録画・写真撮影は、ご遠慮ください。
- ・講義中は、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定してください。教室内での通話はご遠慮ください。

◆講座スケジュール(各回の講義予定)

回	日程	内容
1	11月15日	ポートランドがなぜ全米でトップクラスの住みたい街なのか?ポートランドの魅力:地域価値をみていきます(地域の概要、地域活性化で実現されていること、食と農、クラフト、スポーツ健康、SDGsなど)(宮副謙司)
2	11月22日	ポートランドの地域活性化の実現の構図、その要因を考えていきます(地域活性化の担い手、地域住民の意識・行動、シチズンシップ、産官学連携のしくみなど)(宮副謙司)
3	11月29日	ポートランドの地域活性化の担い手、女性の起業やコミュニティ活動などその実際をみていきます(食と農、クリエイティブ、音楽のコミュニティ、大学とのつながりなど)(内海里香)
4	12月6日	ポートランドと日本のつながりの歴史を様々な事例を通じてみていきます(NHK大河ドラマ等でも紹介された江戸時代にポートランドから日本に来たロナルド・マクドナルドの物語、街の発展に貢献した日本人)(内海里香)
5	12月13日	ポートランドの人々の生活意識・行動を日本でいかにかすか、特にポストコロナの新生活様式がポートランドすでに実現していたことからヒントに考えます(地域コミュニティやSDGs活動のあり方など)(宮副謙司)

◆補講日

12月20日

◆講師紹介



宮副謙司-青山学院大学大学院国際マネジメント研究科(青山ビジネススクール)教授九州大学法学部卒業、慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了(MBA取得)、東京大学大学院経済学研究科博士課程修了(経済学博士)。西武百貨店、PwC、東京大学特任研究員などを経て現職。「地域活性化のマーケティング」「ファッション・リテイリング」「SDGsコミュニティ・マーケティング」などを担当。



内海里香-文化ファッション大学院大学ファッションビジネス研究科教授。一橋大学大学院商学研究科修士課程修了。専門は「マーケティング戦略」「小売業態論」「地域活性化論」。百貨店、コンサルティングファームを経て現職。日本マーケティング学会「地域活性化マーケティング研究会」幹事、日本百貨店協会「地域百貨店活性化委員会」コーディネーターなどを歴任。(第4回を担当)